

第13回（令和4年度）通常総会 議事録

日時：令和4年（2022）年6月22日（水） 13：00～14：45

場所：一班財団法人 リモートセンシング技術センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目17-1 TOKYU REIT 虎ノ門ビル2階

配布資料：第13回（令和4年度）通常総会議事次第（議案書）

出席者：

役員：高橋監事

幹事会社：国際航業株式会社（新井）、富士通株式会社（井上）、ESRI ジャパン株式会社（下田）、一般財団法人リモート・センシング技術センター（向井田）、Harris Geospatial 株式会社（大川）

正会員：1)アジア航測株式会社（委任状）、2)宇宙技術開発株式会社（宮本）、3)ESRI ジャパン株式会社（下田）、4)国際航業株式会社（新井）、5)株式会社サテライト・ビジネス・ネットワーク（葛岡）、6)JX金属探開株式会社（丸山）、7)ジオテクノス株式会社（土肥）、8)スカパーJSAT株式会社（木村）、9)株式会社地圏環境テクノロジー（青木）、10)日本電気株式会社（桑野）、11)日本マイクロソフト株式会社（オンライン参加）、12)株式会社パスコ（奥泉）、13)Harris Geospatial 株式会社（大川）、14)株式会社ビジョンテック（委任状）、15)富士通株式会社（井上）、16)三井物産セキュアディレクション株式会社（高橋）、17)一般財団法人リモート・センシング技術センター（向井田）、

（五十音順、会員17社中15社）

事務局：株式会社パスコ（奥泉、宮川）

議事

1. 総会成立確認

新井幹事により、正会員数17社のうち出席は15社であったが、正会員の過半数の出席があり、2社からは委任状が送付され、通常総会として成立したことが宣言された。

2. 議長選出

コミュニティ規約第11条の規定により、岩崎会長（ご欠席）が議長として選出された。

3. 議案審議

3-1. 【第1号議案】令和2年度活動報告

新井幹事から、議案書に基づき説明された。

議案どおりに承認された。

3-2. 【第2号議案】令和2年度会計報告

事務局から令和元年度の会計報告があった。

特に異論はなく、第2号議案は承認された。

3-3. 【第3号議案】監査報告

高橋監事から、令和3年度のコミュニティの活動と会計報告について正当であることが報告された。

議案通りに承認された。

3-4. 【第4号議案】会員増減報告

事務局から、令和4年5月末日（令和4年度期首）時点の正会員は昨年同様17団体で、オブザーバ会員が1団体であることが報告された。

3-5. 【第5号議案】規約改定

1. 井上幹事より令和2年度の幹事は、6社で構成しており、うち4社は、規約第12条3項「幹事会社の任期は2年とし、再任を妨げない。」により、来年5月まで継続して幹事を担う。

令和3年度で2年の任期を満了する幹事会社が2社あることから、幹事会社の自薦他薦の案内を会員各社に送付した結果、以下の6社から連絡を頂いた。その結果、令和4年度の幹事会社の候補を以下の通りとする。

【令和4年度幹事会社】

- 国際航業株式会社（1年目）
- 一般財団法人リモート・センシング技術センター（2年目）
- 宇宙技術開発株式会社（2年目）
- 富士通株式会社（2年目）
- ESRI ジャパン株式会社（2年目）
- Harris Geospatial 株式会社（1年目）

他に異論はなく、第5号議案は承認された。

3-6. 【第6号議案】

下田幹事からイベント、勉強会、作業部会に関する説明があった。

上記の議案どおり承認された。

4. その他

「本年度のBizEarthの活動についての意見交換」

上記に対して、下記の意見が述べられた。作業部会等により積極的に参加すべきである。一般、JAXAが主催するCONSEOにはBizEarthとして正式に参加する方向で承認された。

以上をもって第13回通常総会は終了した。

以上

本文書を、地球観測データ利用ビジネスコミュニティ第13回（令和4年度）通常総会の議事録と認める。

令和4年 月 日

印

---

議長 岩崎 晃